

！ 紹介！

歯科衛生士

当院では3病棟に1名ずつ歯科衛生士が配属され、主に摂食機能障害のある患者さんに対する口腔ケアを担当しています。

ー 歯科衛生士の仕事は？

折出 入院された全患者さんに対して、入院当日に口腔内の評価を行います。入院中は肺炎のリスクが高い方を中心に、毎日ブラッシングや嚥下機能向上のための体操指導などを行っています。

尾川 経管栄養の患者さんなどは、口の機能が低下しているため口腔内に細菌が増えやすく、肺炎のリスクが高いです。このため、歯科衛生士の専門的なケアが必要と考えています。
新田 また、そういう方がスムーズに経口摂取に移行できるように、口腔内の環境を整えるということも重要だと思っています。

ー チーム医療について

折出 多職種で仕事をするのは楽しいですね。いろ



いろな視点の意見が聞けて参考になります。

ー 心掛けについて

折出 口の中を触られることに抵抗のある患者さんもうらっしゃいます。デリケートな部分のケアなので、声掛けをして、不快でないケアとなるよう心掛けています。

尾川 汚れをしっかりと取るために、ライトを当てて、口の中を隅々までよく見るようにしています。

新田 口元に触れた感じや口の中の乾燥などから、体調の異常を見つけられることもあります。毎日のちよつとした変化を見逃さないよう、気を付けています。

医療法人社団 朋和会 基本理念

信じ合い、明日を拓く

私たちは「信じ合い、明日を拓く」という言葉を基本理念としております。

「信じ合う」という言葉は、患者さんと職員との信頼関係とともに、職員間の信頼関係をも含んでおります。理想的なリハビリテーションは、ひとりの患者さんを中心に全スタッフが取り組むチーム医療が原点です。たしか信頼関係のもと、全職員が心をひとつにして治療に取り組めばそこには安心感が生まれ、患者さんに、より大きなご満足いただけるものと信じております。

「明日を拓く」という言葉は、現状に満足することなく未来へ向けて挑戦したいという私たちの願いです。超スピードで進化する医学の流れをしっかりと見定め、フロンティア・スピリッツを胸に、どんな困難にも立ち向かっていきたいという気持ちをこの言葉で表現しました。

「信じ合い、明日を拓く」この言葉をいつも大切に考え、患者さんやご家族の皆さん、受診者の皆さんにご奉仕し、地域社会の発展に寄与していきたいと心より願っております。

医療法人社団 朋和会
初代理事長 岡本則昭

医療法人社団 朋和会 西広島リハビリテーション病院

〒731-5143 広島市佐伯区三宅6丁目265番地
TEL : (082) 921-3230 (代表)
FAX (082)921-3237 E-mail wel@welnet.jp
URL <http://www.welnet.jp/>

★ 理事長・病院長：岡本 隆嗣



★ 広島中心部より車で約30分 ★ 広電築々園駅より車で約10分 ★ JR五日市駅南口よりバスで15分

